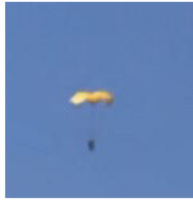




缶サット甲子園 2019 和歌山地方大会“初優勝” 快挙です！

7/14(日)、15(月)にコスモパーク加太と和歌山市立青少年国際交流センターにて行われた缶サット甲子園 2019 和歌山地方大会へSS 探究科学Ⅱの課題研究の授業の一環で環境科学科2年生4名と1年生(サポートメンバー)3名が出場しました。事前プレゼン・打ち上げ・事後プレゼンを行い、自分たちのミッションがいかにクールであるかを競う大会です。打ち上げでうまくデータが取れない苦しい状況でしたが、事前実験の結果などもうまく活用し、力の限り戦った結果、“初優勝”することができました。昨年・一昨年と2年連続2位で、全国大会へ出場できるかは他の地方大会の結果に委ねられていたのですが、今年は優勝したことで10/12(土)~14(月)に岐阜県で行われる全国大会への出場権を獲得することができました。今大会ではうまく行かなかった部分も多く、全国ではできなかったミッションを成功させ、ミッションのさらなる発展を目指し、生徒たちは既に動き始めています。



SS 先端科学講座「カメの解剖」

7/19(金)の放課後に和歌山県立自然博物館の平嶋健太郎先生を講師にお招きし、昨年度のサメの解剖に続き、今年度は、SSH先端科学講座「カメの解剖」を行いました。平嶋先生の講義の後、生徒たちはカメの甲羅が硬いため園芸用のノコギリを用いたりしながら解剖していました。生徒たちは、甲羅の中がどのようなになっているのか興味津々。解剖した後、取り出した腸の長さを測定したり、カメの体について理解を深めました。



SSH研究室訪問 近畿大学生物理工学部に行ってきました

環境科学科1年生は7/24(水)に近畿大学生物理工学部の研究室訪問を行いました。生体機能とそのメカニズムをハイレベルな工学技術で再現することに取り組んでいる近畿大学生物理工学部を訪問することで、大学で行われている研究について学習することで、科学技術についての理解を深めるとともに、学問に対する研究者の姿勢について学びました。生物工学科・遺伝子工学科・食品安全工学科・システム生命科学科・人間工学科・医用工学科の中から自分が訪問したい研究室を2つ訪ね、大学の教授や大学院生から研究の内容や面白さ、難しさの説明を受けました。本校生徒も疑問に感じたことを質問し、研究内容を理解しようと努めていました。また、普通科も2年生生理系の生徒が8/30(金)に生物理工学部の研究室訪問を行います。

